

July 27, 2022

株式会社 IP ガイア

カリフォルニア大学サンディエゴ校

株式会社 IP ガイアとカリフォルニア大学サンディエゴ校 共同研究開発基本契約を締結

株式会社 IP ガイア（以下「IPG」）と、米国カリフォルニア州ラホヤに拠点を置くカリフォルニア大学サンディエゴ校（以下「UC サンディエゴ」）は、2022年7月1日付で Master Collaborative Research and Development Agreement（共同研究開発基本契約、以下「本契約」）を締結しましたのでお知らせします。本契約は、UC サンディエゴの有望な創薬シーズを IPG の創薬プラットフォームに取り込むための基本的な枠組みを定めたものです。

UC サンディエゴは産業界と連携して創薬活動を推進してきた実績を有します。本契約に基づき、UC サンディエゴから提案された創薬シーズを IPG が選定し、UC サンディエゴと共同で研究開発後、高い付加価値を有する臨床開発候補品を製薬企業に導出する事業を展開することが可能となります。

製薬業界では、今後個別化医療という考え方にに基づき事業を推進する企業が増加すると考えられています。その結果、少量多品種の薬を個別ニーズに即して人々に届けていくことを目標とした研究開発戦略が浸透し、多くの新薬候補品を効率的に創出していくニーズが益々高まることが予想されます。

IPG が対象とする有望な創薬シーズは、グローバルのアカデミアや製薬企業など幅広い研究機関から募集する予定であり、本契約によりアカデミアからの創薬シーズ取り込み拡張の大きな一歩を踏み出せたと考えます。なお、IPG のアカデミアとの開発契約は、今回で4件目となります。

UC サンディエゴの研究担当副学長である Corinne Peek-Asa 博士は、「IP ガイア社とのユニークな国際パートナーシップを締結し、大学のイノベーションに基づく新薬の候補化合物、データ、または技術の開発を加速させることができることを大変嬉しく思います。このパートナーシップは、私たちの研究が一刻も早く人々の生活を向上させるためのインパクトを与えることを保証するものです。年間15億ドルを超える研究費を基盤に、この協定は、私たちの教職員や学生に研究と起業を推進する新たな道を提供するでしょう」と述べています。

また、IPGの代表取締役社長・CEOである山口泰範は、次のように述べています。「世界でもトップ15に入る研究大学で、サンディエゴ唯一の学術医療センターを有するUCサンディエゴとこのような協定を結ぶことができ、大変嬉しく、光栄に思います。今回の提携により、IPGは有望な創薬シーズにアクセスすることができ、革新性の高い医薬品を創出することが可能となります。IPGは、医療費の削減や健康寿命の伸長といった世界的な社会問題の解決に貢献していきます」と述べています。

【IPGについて】

IPGは、株式会社ウィズ・パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：松村淳）が運営するヘルスケア New プラットフォーム・ファンドの100%子会社として、2021年10月26日に設立されました。物質特許など新規医薬品の事業化において重要な知的財産の取得を目的とし研究開発を推進します。アクセリード株式会社（以下「アクセリード」）及びAxcelead Drug Discovery Partners 株式会社（以下「Axcelead DDP」）との包括的業務提携契約により、IPGはアクセリードおよびAxcelead DDPが持つ貴重な創薬研究データやノウハウを有望な研究シーズ・プロジェクトの選定に活かします。研究開発後、取得した知的財産は、製薬会社に対し、非臨床開発ステージにおける医薬品候補化合物取引市場において従来取引額と比較して大幅に低価格にて導入機会を提供できると想定しています。各社が協同で創薬プラットフォームの構築を進めることで、高品質・短期間・低コストでの新薬開発を可能とし、製薬会社は研究開発パイプラインの継続的な補充、且つ水平分業モデルを加速化出来るようになって、研究開発活動の効率化に大きなインパクトを与えると期待されます。

【UC サンディエゴについて】

UC サンディエゴでは、探求し試みるという包摂的な文化を大切にしています。1960年に設立された本校は、より深く考え、想定を疑い、既成概念を覆すことを恐れぬ優れた学者たちによって形成されてきました。世界でもトップ15に入る研究大学であり、サンディエゴにある唯一の学術医療センターとして、社会の発展、コミュニティの健康改善、経済成長の推進、ひいては世界をより良くするために、イノベーションと変革を推進しています。2022年度を含め、過去13会計年度において、UC サンディエゴは10億ドルを超える受託研究費と研究寄付金を達成してきました。2021年のクラリベイトによる「最も引用された研究者」のリストによると、51人のUC サンディエゴの教授と研究者が、それぞれの分野で最も影響力のある研究者として引用されており、その結果、UC サンディエゴはこのリストに取り上げられた世界の1300研究機関中、9位にランクインしました。

UC San Diego

The logo for IPGaia, featuring the letters 'IP' in a large, bold, blue font, followed by 'Gaia' in a smaller, blue font. Above the 'I' in 'IP' is a small, colorful icon consisting of several dots in red, orange, yellow, and green, arranged in a semi-circle.

【問い合わせ先】

株式会社 I P ガイア

広報・横田

E-mail: contact@ip-g.com

UC San Diego Office of Research Affairs

Debra Bass

E-mail: dbass@ucsd.edu